

## ☆協定加盟事業所からの事業所紹介

東海ノア協定加盟事業所間の相互理解を図ることを目的に、安全活動への取組み状況等について加盟事業所からの紹介記事を掲載します。

—∞—∞—∞—∞—∞—∞—∞—∞—∞—∞—∞—∞—∞—∞—∞—∞—∞—∞—∞—∞—

### 『わが社の安全活動と従業員教育の取組みについて』

積水メディカル株式会社  
創薬支援センター

#### 1. はじめに

当社、創薬支援センターは創薬に必要な各種評価システムを有し、医薬品の合理的で効果的な開発支援を事業としております。

医薬品開発における薬物の安全性や有効性を評価する研究受託事業を行っており、 $^3\text{H}$ 、 $^{14}\text{C}$  等でラジオアイソトープ標識した開発医薬品をトレーサーとして用い、医薬品の「生体内への吸収、分布、代謝、排泄」を明らかにすることにより、「薬物の安全性」を評価しております。

また、ラジオアイソトープ（RI）を使用せずに、遺伝子技術や超高感度分析機器を用いてスピーディーで安全性の高い医薬品開発をサポートしております。

このような事業活動における当社の安全活動と従業員教育の取組みをご紹介します。

#### 2. 安全活動

積水化学グループでは安全は事業継続、発展の重要な基盤と位置づけ、「安全なくして品質なし、安全と品質なくして生産性なし」をスローガンに活動しており、グループ内の事業所で起こった事故事例はすぐにグループ内全体に水平展開され、同様な事故の未然防止に役立てております。

当センターでは、2024 年に ISO45001 を認証取得し、労働災害・通勤災害・設備災害ゼロを目指す活動を、従業員との良好なコミュニケーションのもと取り組んでおります。

主要な安全活動としましては安全衛生委員会があり「安全パトロール」を中心に実施しております。安全衛生委員2名が毎月持ち回りで、施設全体の安全点検パトロールを行い、不安全状態、不安全行動を指摘、改善勧告し、期日までに改善が図られた事を確認後、委員会に報告するものです。委員会では討議結果を報告書として掲示すると共に、職制を通して周知・徹底を図っております。

防災活動につきましてはBCPを策定し、緊急時の体制や行動等を明確にしており、社員の防災意識高揚と啓蒙に務めております。主な活動としましては、年1回、東海村消防署のご協力を得て、総合防災訓練を行っており、県主導の通報連絡訓練をこの一環として実施している点は、他の加盟事業所と同様です。

### 3. 従業員教育

当社では労災ゼロを目指し、安全衛生実行計画に沿って従業員教育・訓練を実施するとともに、毎年その効果をサーベイにより測定しています。サーベイで得られた結果から、内在する改善項目を深掘りし、教育内容、教育対象を明確にして次年度の教育訓練計画に反映させています。

従業員教育としましては、全従業員を対象とした教育、新規配属者や他部署から異動した社員等を対象とした導入教育のほか、経験年数や職位ごとに対象をわけた階層別教育を実施することで、全階層に対して効果的に教育を展開しています。

訓練としましては、従業員個々の危険感受性を高めるために毎月、現場ごとに危険予知トレーニングを実施し、事故、トラブルの未然防止に努めております。また、緊急事態を想定した頭上訓練（図上訓練）を行い、ベテラン社員の経験・知識の若手社員への伝承に努めております。

全従業員が社内ルール、5S（ディシプリン）、報・連・相等、基本動作を理解して行動することが安全操業の基本であり、さらには、事業所周辺の安全確保、近隣住民の方々への安心感の提供に繋がるものと考え、引き続き安全衛生活動を推進して参ります。

以 上